

主要事業の概要

経営の安定と再生可能エネルギーの供給拡大に向けて、現行FIT制度を活用した水力発電所の新規建設、老朽化した基幹発電所の大規模改修とともに、出力増強工事を着実に推進します。

また、災害による停電時に備え、自立運転機能の整備推進による所内電源の確保や、スマート保安推進事業等の重点事業に取り組みます。

(消費税込み)

	業 務 量 等		主 要 事 業
	令和3年度要求	令和2年度当初	
発 電 所	20所	17所	○水力発電設備整備費 5,762,515千円 ・大規模改修工事（西天竜、美和、春近、与田切、小渋第3）
最 大 出 力	101,375kW	101,197kW	・出力増強工事（裾花発電所）
年間販売電力量	325,316千kWh	340,078千kWh	・新規発電所建設（与田切上流 外3か所）
料 金 収 入	3,568,353千円	3,742,116千円	・地域連携水力発電マイクログリッド構築事業
建 設 改 良 費 (債務負担行為設定額)	5,795,515千円 (5,313,900千円)	3,504,972千円 (5,920,305千円)	・スマート保安推進事業 ○新規電源開発地点調査費（7か所） 27,500千円 ○水素ステーションの活用 1,100千円 ○一般会計への繰出し 400,000千円 (地方創生積立金の活用)